

取組方針 1-2 地域住民の協力・連携による地域で支え合う体制づくりの推進

令和6年度広島市社会福祉大会を開催しました

令和6年11月29日(金)、広島市総合福祉センターにて広島市社会福祉大会を開催しました。

今年度は個人322名と33の団体が表彰を受けられました。

受賞された皆さま、おめでとうございます。



式典の様子

記念講演『おたがいさまの心がつくる あったかい地域のつながり』

表彰式の後、ドキュメンタリー監督の信友 直子氏にご講演いただきました。

大ヒット映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」の映像を交えながら、地域での暮らしをより豊かであったかいものにするために、何かあった時には気軽に相談できる、時に助けたり助けられたりといった人と人とのつながりが増えていくことの大切さについてお話いただきました。



講演の様子

この記事に関する問い合わせ先 総務課 TEL:082-264-6400 FAX:082-264-6437

赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします

令和6年10月1日、基町クレド広場において、厚生労働大臣、中央共同募金会会長のメッセージが広島県副知事(広島県知事代理)、広島市長に伝達され、第78回「赤い羽根共同募金運動」が始まりました。

広島市共同募金委員会は、伝達式に引き続き、八丁堀交差点付近において、この運動がより多くの皆さまに、ご理解と協力が得られるように、本会役員ほか関係団体の協力のもと、街頭募金を行いました。

この募金運動は「自分のまちを良くするしくみ。」のキャッチフレーズのとおり、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができるよう、地域の身近な福祉活動の他、大規模災害の支援活動などに役立てられています。

皆さまのあたたかい募金で、地域の福祉を応援できますよう、引き続きご理解とご支援・ご協力をお願いいたします。



問い合わせ先 広島市共同募金委員会 TEL:082-264-6400 FAX:082-264-6437 732-0822 広島市南区松原町5-1 BIG FRONTひろしま6階 広島市総合福祉センター内

「まごころ銀行」へのご協力ありがとうございます

本会に、次の皆さまから尊いご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。【令和6年8月8日~10月18日(順不同)】

- 一般寄附預託者
 - リーディングサービス広島 様/斎藤 真紀 様
 - そごう・西武労働組合広島支部 様/匿名 様
- 物品預託者
 - 【「よしもとLIVE紙屋町劇場」公演入場チケット】
 - 中心市街地にぎわい創出推進協議会 様
 - 【食品及び雑貨】
 - 「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」に基づく寄贈-
 - 株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 様
 - 【食品】
 - アソウ・ヒューマニーセンター広島支店 様/匿名 様
 - 【学用品】
 - 株式会社 そごう・西武 そごう広島店 様

皆さまからお寄せいただいた寄附は、高齢者・児童・障害者・生活困窮世帯の福祉など明るい地域社会を築くために活用させていただきます。

令和6年度 社会福祉法人 広島市社会福祉協議会賛助会員を募集しています

本会の活動にご賛同いただき、「賛助会員」として皆さま(個人・会社・団体)の加入をお待ちしております。納めていただいた賛助会費は、身近な地域で福祉のまちづくりを進める広島市域の地(学)区社会福祉協議会の活動等で使わせていただきます。

【賛助会費】 法人 1口 10,000円 個人 1口 1,000円

※口数は何口でも結構です。

※本会は社会福祉法人ですので、個人の場合は「所得税(所得控除・税額控除)」「住民税(税額控除)」、法人の場合は「法人税法上の損金算入」ができます。

この記事に関する問い合わせ先 総務課 TEL:082-264-6400 FAX:082-264-6437

ひろしま市社協通信



擬似体験を通して育てる
思いやりの心

取組方針 2-2 ふだんのくらしのしあわせを自分事として考える福祉教育の推進

防災フェスで福祉体験を実施しました!

11月3日(日)、広島テレビ放送(株)主催の「いま動こう!みんなで防災フェス2024エキキタで防災を学ぶ1日!」で

本会は、視覚障害者疑似体験と高齢者疑似体験を実施しました。避難行動要支援者(※1)が避難するとき、どのような困難があるのか身をもって体験してもらい、早めの避難を家族から呼びかけるなどの意識を高めました。また、視覚障害者が「困ったときに周囲に気づいてもらうためのサイン」であるSOSシグナルについて説明し、避難時だけでなく日頃からの「思いやりの心」の大切さを参加者に伝えました。

※1 避難行動要支援者とは、災害が発生する恐れのある際に、自ら避難することが困難であり、円滑かつ迅速な避難のために特に支援を必要とする方をいいます。



障害者マークのぬりえコーナーも大盛況!



取組方針 2-1 ボランティア・市民活動を通じた多様な主体の社会参加の応援・促進

広島市シニア大学は開校50周年を迎えました

昭和49年(1974年)10月3日、中区千田町に当時あった広島市社会福祉センターに、「生きがいのある生活」が送れる高齢者になれるよう、県内では初の老人大学として広島市老人大学を開校しました。その後、平成29年の南区松原町への総合福祉センター移転に合わせて、老人大学からシニア大学へ名称変更を行い、半世紀という非常に長い歴史を刻んできました。令和6年(2024年)10月3日、広島市長、広島市議会議長、(公財)広島市老人クラブ連合会会長のご臨席のもと、広島市総合福祉センターにて記念式典を



記念式典



合唱

開催し、開校50周年を祝いました。厳かな式典に続き、記念講演として、広島市長 松井 一實氏に「ひろしまLMO(※2)」についてお話しいただき、最後はシニア大学混声合唱団サークルとともに、卒業生・在校生全員で「翼をください」などを合唱し、大いに盛り上がりました。

シニア大学は、諸先輩方が築いてこられたこれまでの良き伝統を活かしつつ、これからもより魅力ある大学づくりを進めてまいります。

※2 ひろしまLMOについてはこちら▶



この記事に関する問い合わせ先 地域福祉推進課 事業係 TEL:082-264-6404 FAX:082-264-6413



取組方針 2-1 ボランティア・市民活動を通じた多様な主体の社会参加の応援・促進

ボランティアきっかけ講座 ～Caféで紡ぐ笑顔の“環”～



「私も、安芸区のロマンスグレーCafe(※3)さんのようにボランティアでおいしい珈琲を淹れてみたい…」という声をきっかけに、広島市シニア大学学友会の有志の方を対象に、きっかけ講座を8月から全4回開催し、つながり作りに活かすためのコーヒーの淹れ方などを学ばれました。

講座は終始和やかで、笑顔が溢れていましたが、「誰かを笑顔☺にできる1杯」を淹れるため、真剣な表情で珈琲を淹れられる場面や、講師へ質問をされる場面も見られました。

講座終了後、これからの活動のため、グループを立ち上げることが決定しました!グループ名は「学友会」の「G」を頭文字として「ボランティア G・Café」です! 今後は練習を重ね、身近な場所で珈琲を楽しみながら交流できる機会を作っていく予定です。

「ボランティア G・Caféの皆さんが淹れた珈琲を飲んだ方々の、笑顔の“環”がひろがりますように…♡」今後の活動に乞うご期待です!!



※3 ロマンスグレーCafeとは 安芸区社協へ登録のボランティアグループです。珈琲が好きで、安芸区にお住いの60歳以上の男性のみで構成

されたグループです。活動は、地域のサロン等へ訪問し、珈琲豆の焙煎や豆知識の披露、焙煎したてのおいしい珈琲を振る舞われています。

この記事に関する問い合わせ先 ボランティア情報センター TEL:082-264-6408 FAX:082-264-6416

取組方針 2-1 ボランティア・市民活動を通じた多様な主体の社会参加の応援・促進

「みんなちがって、みんないい」をモットーに開催しています! つながる愛♡三田・地域食堂

つながる愛♡三田・地域食堂は、子どもから高齢者まで、誰もが食を通じて楽しく交流でき、お互いが認め合い、支えあう「愛」でつながるような居場所を目指して、地域食堂と認知症カフェ「ハートフルカフェ」を行っています。

活動のきっかけや想いを、代表の今枝 良子いまえだ よしこさんに聞きました。

戦時中、疎開先の安佐北区白木町三田地区で、乳児の頃から育ててもらったことから、三田地区に何か恩返しができないかと思っていました。そのような中、フードバンク(※4)やこども食堂の活動を知り、フードバンクを活用し、食事を介した多世代の交流できる居場所を作ることで、三田地区の地域活性化の力添えができるのではないかと思います。令和4年に地域食堂を始めました。その後、別団体が行っていたサロン活動も一緒に行うこととなり、認知症カフェも別日に開催しています。

※4 フードバンクとはまだ食べられるが何らかの理由で市場に出せない食品を集め、必要としている人々や福祉に係る団体等に無償で提供する活動のことです。

この取組は、広島市社協の令和6年度ひろしまの地域福祉推進“チャレンジ応援”助成事業を活用しています。

この記事に関する問い合わせ先 地域福祉推進課 地域福祉係 TEL:082-264-6403 FAX:082-264-6413



この日はハロウィンイベントでした!

取組方針 2-1 ボランティア・市民活動を通じた多様な主体の社会参加の応援・促進

広島市シニア大学祭を盛大に開催しました!

10月26日(土)・27日(日)に、広島市総合福祉センターにて広島市シニア大学祭を開催しました。

シニア大学開校50周年を迎えた今年の大学祭のスローガンは、「シニアを紡いで50年!笑顔まん祭☺大学祭」です。

コーラスや楽器の音色に心が弾む芸能発表、バザー販売、サークル作品展示等、元気いっぱいシニアパワーを披露し、卒業生も一緒になって笑顔満載で盛り上がりました。



また、特別公演では、エリザベト音楽大学学生4名のフルート四重奏による、美しい音色に心洗われました。

広く仲間づくりや、生きがいづくりをはじめたいと考えている65歳以上の方は、シニア大学に入学してみませんか。

令和7年度の新入生の学生募集は、来年2月15日から予定しています。募集の詳細については、市民と市政に掲載しますので、ご覧ください。

この記事に関する問い合わせ先 地域福祉推進課 事業係 TEL:082-264-6404 FAX:082-264-6413